学校番号	２０６

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	学年	３年次
使用教科書	高等学校　改訂版　政治・経済（第一学習社）						
副教材等	最新　政治・経済資料集　新版（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・政治や経済のしくみや見方、考え方を学んだうえで、積極的にニュースや新聞などを読み解き、現代のさまざまな事象を積極的、主体的に考察する。
・統計やデーターを活用して現代のさまざまな事象を客観的に読み解きながら、積極的に市民参加する姿勢を高める。
・１年次の現代社会で政治分野を中心に学習しているので、その続きとして経済分野から学習を進める。

２　学習の到達目標

広い視野にたって、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。	現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見いだし、その本質や特質、望ましい解決の在り方について、広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代の政治、経済、国際関係に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の政治、経済、国際関係に関わる基本的な事柄や、本質、特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている
評価方法	ワークシート レポート ノートの書き込み量 観察等	定期考査 課題提出 ワークシート プレゼンテーション・発表等 観察	定期考査 課題提出 ワークシート プレゼンテーション・発表等 観察	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	現代経済のしくみと特質	・経済社会の発展 ・経済主体と経済活動 ・市場経済の機能と限界 ・経済成長と景気変動 ・物価の動き ・金融のしくみとはたらき ・財政のしくみとはたらき ・日本経済の歩み	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:経済の基本的なしくみについて、意欲的に理解を深めようとしている。 b:資本主義経済、社会主義経済の変容と現状について、歴史的背景を踏まえて考察している。 c:教科書に掲載している図版・写真の伝える意図を十分に理解し、活用している。 d:経済のしくみや資本主義経済の課題について、理解している。 a:具体的な経済政策をもとに、現代の経済について考察しようとしている。 b:インフレやデフレの要因、金融政策や財政政策について、理解を深めながら考察している。 c:日本の財政の現状や公債残高の膨張をめぐる議論について、新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して収集・調査している。 d:経済政策の効用や戦後日本の経済の流れと現在の日本の経済状況について理解している。	定期考査 ワークシート ノート

2学期	現代経済のしくみと特質	・中小企業の地位と役割 ・農業の現状と課題 ・消費者問題 ・高度情報社会の進展と課題	○ ○ ○ ○	○ ○	○	○ ○ ○ ○	a:現代経済の様々な問題や課題について、意欲的に理解を深めようとしている。 b:日本経済の二重構造や消費者問題やその対策について考察している。 c:消費者問題の現状や消費運動、さまざまな法制度について、諸資料を利用して調査いる。 d:今日の経済的課題や新たに生じている問題について、系統的に理解している。	定期考査 ワークシート レポート ノート
2学期	現代経済のしくみと特質	・労働問題 ・社会保障制度の充実 ・環境保全と資源・エネルギー問題	○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○	a:社会構造の変化によって生じた新たな問題について、意欲的に理解を深めようとしている。 b:労働問題や社会保障制度に対して、歴史的変遷や各国の制度上の差異について考察している。 c:すべての人が社会に参画するための方法を、諸資料を利用して調査する。 d:様々な課題に対応する権利や法律について正しく理解している。	定期考査 ワークシート ノート
3学期	国民経済と国際経済	・国際経済のしくみ ・国際協調と国際経済機関の役割 ・地域的経済統合 ・グローバル化する経済 ・南北問題と日本の役割	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○ ○ ○ ○	a:円高や円安が、国民経済にどのように影響するかについて、意欲的に理解を深めようとしている。 b:日本が国際社会に果たすべき役割について、意欲的に理解を深めようとしている。 c:さまざまな地域的経済統合の実情や、ＦＴＡ・ＥＰＡが国内経済に与える影響について、新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して収集・調査している。 d:国際経済に関する基本的な概念や理論を理解している。	定期考査 ワークシート ノート

	現代の国際政治と日本	・国際社会と国際法 ・国際連合の組織と役割 ・国際政治の動向 ・国際紛争と難民問題 ・軍備管理と軍縮 ・日本の外交と国際平和への役割	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:現在、世界で起きているさまざまな出来事について、関心が高まっている。また国際紛争が起こるさまざまな要因について、意欲的に理解を深めようとしている。 b:冷戦終結後の世界は課題が多様化していることを理解した上で、国際社会で発生するテロの原因について考察している。国連の果たす役割について把握しながら、国連の抱える問題点などについても考察している。 c:新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して、国際紛争や民族対立が勃発している地域の情勢について調査している。 d:国際社会の成立過程や今日の国際情勢まで、国際連合や国際機関、ＮＧＯなどの役割も含めて系統的に理解している。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。